



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年2月3日

上場会社名 豊田合成株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 7282 URL <https://www.toyoda-gosei.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小山 享  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 蜂須賀 正義 TEL 052-400-5131  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	701,814	16.9	23,690	24.7	23,804	17.0	17,346	10.5	14,079	4.2	23,885	△14.5
2022年3月期第3四半期	600,478	15.0	18,992	△23.9	20,339	△18.5	15,702	△15.9	13,507	△19.2	27,940	23.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	108.75	108.74
2022年3月期第3四半期	104.35	104.34

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	836,551	477,171	441,547	52.8
2022年3月期	859,302	462,794	428,804	49.9

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	35.00	-	25.00	60.00
2023年3月期	-	30.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	920,000	10.8	36,000	5.3	36,000	△4.5	23,000	△1.5	177.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社、除外 ー社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	130,071,104株	2022年3月期	130,048,006株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	584,194株	2022年3月期	583,665株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	129,467,381株	2022年3月期3Q	129,449,762株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績はその情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、株価・為替動向等により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(要約四半期連結財務諸表注記) .....	10
(セグメント情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上収益は、日本での半導体不足等による主要顧客の減産はあったものの、海外での生産回復や円安による為替影響等により、7,018億円（前年同四半期比 16.9%増）と増収となりました。

利益については、増販効果に加えて、当期の収益改善活動の三本柱「原価改善の促進」「市況影響の圧縮」「生産量変動への対応」に当社グループをあげて取り組んだことにより、営業利益は236億円（前年同四半期比 24.7%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は 140億円（前年同四半期比 4.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### ①日本

売上収益は、半導体不足等による主要顧客の減産等により 2,890億円（前年同四半期比 2.0%減）となりました。利益については、減販影響や製品構成の変動、固定費の増加等により、セグメント利益は 8億円（前年同四半期比 90.2%減）となりました。

#### ②米州

売上収益は、顧客の生産回復や円安による為替影響等により 2,403億円（前年同四半期比 40.4%増）となりました。利益については、増販効果や原価改善に加え材料費・輸送費・エネルギー費等の価格高騰分の売価反映等により、セグメント利益は 92億円（前年同四半期比 903.1%増）となりました。

#### ③アジア

売上収益は、中国やタイ、インド等各地域での顧客の生産回復や円安による為替影響等により 2,090億円（前年同四半期比 30.0%増）となりました。利益については、増販効果等により、セグメント利益は 153億円（前年同四半期比 52.2%増）となりました。

#### ④欧州・アフリカ

売上収益は、円安による為替影響等により 213億円（前年同四半期比 8.5%増）となりました。利益については、英国子会社の生産縮小、材料費やエネルギー費の価格高騰等により、セグメント損失は 14億円（前年同四半期のセグメント損失 4億円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、主に現金及び現金同等物の減少に伴い 227億円減少し 8,365億円となりました。

負債は、主に社債及び借入金の減少により 371億円減少し 3,593億円となりました。

なお、資本については、主に利益剰余金の増加により 143億円増加し 4,771億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想については、主に当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、売上収益 9,200億円、営業利益 360億円、税引前利益 360億円、親会社の所有者に帰属する当期利益 230億円と見込んでおり、2022年10月28日の公表値から変更しています。

為替レートについては、第4四半期で1米ドル=125円、通期は1米ドル=134円を前提としています。

なお、上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は様々な要因により変動する可能性があります。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2022年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	109,145	86,264
営業債権及びその他の債権	182,595	176,756
その他の金融資産	17,421	5,677
棚卸資産	94,862	102,552
その他の流動資産	21,140	24,501
流動資産合計	425,165	395,751
非流動資産		
有形固定資産	316,901	320,560
無形資産	5,154	5,025
その他の金融資産	50,650	48,144
持分法で会計処理されている投資	15,642	15,967
退職給付に係る資産	5,741	5,610
繰延税金資産	18,706	21,062
その他の非流動資産	21,340	24,428
非流動資産合計	434,137	440,799
資産合計	859,302	836,551

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2022年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	147,942	131,095
借入金	43,924	53,734
その他の金融負債	4,158	2,864
未払法人所得税	3,730	1,667
引当金	2,648	3,421
その他の流動負債	6,993	8,321
流動負債合計	209,396	201,103
非流動負債		
社債及び借入金	129,772	102,275
その他の金融負債	13,645	12,170
退職給付に係る負債	32,420	33,532
引当金	3,233	1,602
繰延税金負債	5,304	5,537
その他の非流動負債	2,734	3,157
非流動負債合計	187,111	158,275
負債合計	396,508	359,379
資本		
資本金	28,069	28,087
資本剰余金	24,465	24,854
自己株式	△1,233	△1,234
その他の資本の構成要素	42,433	47,861
利益剰余金	335,069	341,978
親会社の所有者に帰属する持分合計	428,804	441,547
非支配持分	33,989	35,624
資本合計	462,794	477,171
負債及び資本合計	859,302	836,551

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上収益	600,478	701,814
売上原価	△533,687	△621,702
売上総利益	66,791	80,112
販売費及び一般管理費	△47,782	△56,379
その他の収益	2,631	2,926
その他の費用	△2,648	△2,969
営業利益	18,992	23,690
金融収益	3,129	3,325
金融費用	△1,898	△2,842
持分法による投資損益 (△は損失)	115	△368
税引前四半期利益	20,339	23,804
法人所得税費用	△4,637	△6,457
四半期利益	15,702	17,346
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	13,507	14,079
非支配持分	2,194	3,266
四半期利益	15,702	17,346
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	104.35	108.75
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	104.34	108.74

## (要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期利益	15,702	17,346
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	5,712	△2,326
確定給付制度の再測定	△70	15
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	△1	△3
合計	5,640	△2,314
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	6,090	8,328
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	508	524
合計	6,598	8,853
税引後その他の包括利益	12,238	6,538
四半期包括利益	27,940	23,885
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	25,406	19,542
非支配持分	2,534	4,343
四半期包括利益	27,940	23,885



(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			合計
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産	確定給付制度の再測定	
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2021年4月1日時点の残高	28,046	25,626	△1,232	△1,356	19,116	-	17,759
四半期利益	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	6,253	5,710	△65	11,898
四半期包括利益合計	-	-	-	6,253	5,710	△65	11,898
新株の発行	17	17	-	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	△1	-	-	-	-
配当金	-	-	-	-	-	-	-
支配継続子会社に対する持分変動	-	△45	-	-	-	-	-
増資による変動	-	-	-	-	-	-	-
連結範囲の変動	-	-	-	29	-	-	29
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	65	65
所有者との取引額合計	17	△28	△1	29	-	65	94
2021年12月31日時点の残高	28,063	25,598	△1,233	4,926	24,826	-	29,752

	親会社の所有者に帰属する持分			
	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月1日時点の残高	320,883	391,083	29,372	420,455
四半期利益	13,507	13,507	2,194	15,702
その他の包括利益	-	11,898	339	12,238
四半期包括利益合計	13,507	25,406	2,534	27,940
新株の発行	-	35	-	35
自己株式の取得	-	△1	-	△1
配当金	△9,063	△9,063	△2,540	△11,604
支配継続子会社に対する持分変動	-	△45	△178	△223
増資による変動	-	-	176	176
連結範囲の変動	△357	△328	347	18
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△65	-	-	-
所有者との取引額合計	△9,486	△9,404	△2,194	△11,598
2021年12月31日時点の残高	324,903	407,085	29,712	436,797

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			合計
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産	確定給付制度の再測定	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年4月1日時点の残高	28,069	24,465	△1,233	18,407	24,026	-	42,433
四半期利益	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	7,779	△2,329	12	5,462
四半期包括利益合計	-	-	-	7,779	△2,329	12	5,462
新株の発行	17	17	-	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	△1	-	-	-	-
配当金	-	-	-	-	-	-	-
支配継続子会社に対する持分変動	-	288	-	-	-	-	-
連結範囲の変動	-	82	-	-	-	-	-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	-	-	-	△22	△12	△34
所有者との取引額合計	17	389	△1	-	△22	△12	△34
2022年12月31日時点の残高	28,087	24,854	△1,234	26,187	21,673	-	47,861

	親会社の所有者に帰属する持分			
	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年4月1日時点の残高	335,069	428,804	33,989	462,794
四半期利益	14,079	14,079	3,266	17,346
その他の包括利益	-	5,462	1,076	6,538
四半期包括利益合計	14,079	19,542	4,343	23,885
新株の発行	-	35	-	35
自己株式の取得	-	△1	-	△1
配当金	△7,122	△7,122	△2,747	△9,870
支配継続子会社に対する持分変動	-	288	40	328
連結範囲の変動	△82	-	-	-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	34	-	-	-
所有者との取引額合計	△7,170	△6,799	△2,707	△9,507
2022年12月31日時点の残高	341,978	441,547	35,624	477,171

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	20,339	23,804
減価償却費及び償却費	31,219	35,280
減損損失	-	810
引当金の増減額 (△は減少)	△720	△908
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	832	1,105
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	226	131
金融収益	△3,344	△8,723
金融費用	1,887	2,826
持分法による投資損益 (△は益)	△115	368
固定資産売却損益 (△は益)	121	247
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△14,040	△5,252
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△10,230	10,619
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	6,179	△16,871
その他	△5,360	△4,026
小計	26,994	39,412
利息の受取額	1,252	1,871
配当金の受取額	1,171	1,205
利息の支払額	△1,885	△2,793
法人所得税の支払額	△9,290	△11,174
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,243	28,521
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,772	△4,885
定期預金の払戻による収入	9,477	19,520
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△36,389	△33,115
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	709	494
投資の取得による支出	△988	△777
その他	△574	△1,040
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,538	△19,804
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	35,198	43,634
短期借入金の返済による支出	△20,837	△59,920
長期借入れによる収入	24,259	1,321
長期借入金の返済による支出	△27,275	△6,687
リース負債の返済による支出	△2,050	△2,741
配当金の支払額	△9,067	△7,116
非支配株主への配当金の支払額	△2,540	△2,836
その他	175	327
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,137	△34,018
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△23,432	△25,301
現金及び現金同等物の期首残高	134,003	109,145
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,665	2,419
現金及び現金同等物の期末残高	112,237	86,264

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結財務諸表注記)

## 1. 報告企業

豊田合成株式会社(以下「当社」)は日本に所在する企業です。当社の要約四半期連結財務諸表は、2022年12月31日を期末日とし、当社およびその子会社、ならびにその関連会社に対する持分(以下「当社グループ」)により構成されています。

当社グループは、自動車部品の製造販売を主な事業としています。その事業の内容については注記「セグメント情報」に記載しています。

## 2. 作成の基礎

## (1) 要約四半期連結財務諸表がIFRSに準拠している旨の記載

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、同第93条の規定により、国際会計基準第34号「期中財務報告」に準拠して作成しています。

本要約四半期連結財務諸表は、2023年2月3日に取締役会によって承認されています。

## (2) 測定的基础

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、注記「3. 重要な会計方針」に記載のとおり、公正価値で測定されている特定の金融商品等を除き、取得原価を基礎として作成しています。

## (3) 機能通貨および表示通貨

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、当社の機能通貨である日本円を表示通貨としており、百万円未満を切捨てて表示しています。

## (4) 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断

IFRSに準拠した要約四半期連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用ならびに資産、負債、収益および費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積りおよび仮定を行うことが要求されています。実際の業績は、これらの見積りとは異なる場合があります。

見積りおよびその基礎となる仮定は継続して見直ししています。会計上の見積りの見直しによる影響は、見積りを見直した会計期間およびそれ以降の将来の会計期間において認識しています。

要約四半期連結財務諸表で認識する金額に影響を与える会計上の判断、見積りは前連結会計年度に係る連結財務諸表と同様です。

当第3四半期連結累計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書の連結財務諸表注記「4. 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断」に記載した新型コロナウイルスの今後の広がり方や収束時期等を含む仮定に重要な変更はありません。

## 3. 重要な会計方針

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

なお、当第3四半期連結累計期間の法人所得税費用は、年間の見積年次実効税率を用いて算定しています。

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するため定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、自動車部品の製造、販売を行っており、取り扱う製品について、国内においては、当社および国内連結子会社、海外においては現地連結子会社が、それぞれ独立した経営単位として各地域における包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。したがって、当社グループは、自動車部品の製造、販売を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されています。

具体的には、「日本」、「米州」、「アジア」、「欧州・アフリカ」の4つを報告セグメントとしています。

## (2) セグメント収益および業績

当社グループの報告セグメントによる収益および業績は以下のとおりです。

なお、セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいています。

また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

前第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額	連結
	日本	米州	アジア	欧州・アフリカ			
売上収益							
外部顧客への売上収益	273,631	168,349	139,541	18,956	600,478	-	600,478
セグメント間の内部売上収益	21,494	2,798	21,270	753	46,317	△46,317	-
合計	295,125	171,148	160,811	19,710	646,796	△46,317	600,478
セグメント利益又は損失(△)	8,480	919	10,079	△464	19,015	△23	18,992
金融収益							3,129
金融費用							△1,898
持分法による投資利益							115
税引前四半期利益							20,339

(注) 1 セグメント利益又は損失の合計額は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2 調整額はセグメント間取引消去等です。

当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額	連結
	日本	米州	アジア	欧州・アフリカ			
売上収益							
外部顧客への売上収益	261,108	237,492	182,721	20,491	701,814	-	701,814
セグメント間の内部売上収益	27,987	2,847	26,359	890	58,085	△58,085	-
合計	289,095	240,339	209,081	21,382	759,900	△58,085	701,814
セグメント利益又は損失(△)	829	9,224	15,338	△1,431	23,960	△270	23,690
金融収益							3,325
金融費用							△2,842
持分法による投資損失(△)							△368
税引前四半期利益							23,804

(注) 1 セグメント利益又は損失の合計額は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2 調整額はセグメント間取引消去等です。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2023年3月期 第3四半期 決算概要

### 1. 連結業績

(単位:億円未満切捨て)

区 分	当第3四半期 (2022/4~2022/12)		前年同四半期 (2021/4~2021/12)		増 減	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
売上収益	7,018	100.0%	6,004	100.0%	1,013	16.9%
営業利益	236	3.4	189	3.2	46	24.7
税引前利益	238	3.4	203	3.4	34	17.0
親会社の所有者に帰属する四半期利益	140	2.0	135	2.2	5	4.2
基本的1株当たり四半期利益	108.75円		104.35円		4.40円	
為替レート(US\$)	137円		111円		26円	
連結子会社数 [ ]内訳 持分法適用会社数	54社 [国内:13、海外:41] 7社		55社 [国内:14、海外:41] 6社		▲1社 [国内:▲1、海外:-] 1社	

### 2. 連結財政状態計算書

(単位:億円未満切捨て)

資 産 の 部				負 債・資 本 の 部			
科 目	当第3四半期末	前期末	増 減	科 目	当第3四半期末	前期末	増 減
現金預金	862	1,091	▲228	営業債務等	1,310	1,479	▲168
営業債権等	1,767	1,825	▲58	借入金	537	439	98
たな卸資産	1,025	948	76	その他	162	175	▲12
その他	301	385	▲83	<b>非流動負債</b>	<b>1,582</b>	<b>1,871</b>	<b>▲288</b>
				借入金等	1,022	1,297	▲274
				その他	560	573	▲13
				<b>(負債計)</b>	<b>3,593</b>	<b>3,965</b>	<b>▲371</b>
<b>非流動資産</b>	<b>4,407</b>	<b>4,341</b>	<b>66</b>	<b>資本</b>	<b>4,771</b>	<b>4,627</b>	<b>143</b>
有形固定資産	3,205	3,169	36	資本金	280	280	0
無形固定資産	50	51	▲1	資本剰余金	248	244	3
投資その他	1,152	1,120	31	利益剰余金等	3,407	3,338	69
				その他の資本の構成要素	478	424	54
				非支配持分	356	339	16
合 計	<b>8,365</b>	<b>8,593</b>	<b>▲227</b>	合 計	<b>8,365</b>	<b>8,593</b>	<b>▲227</b>

### 3. 連結売上収益明細

(単位:億円未満切捨て)

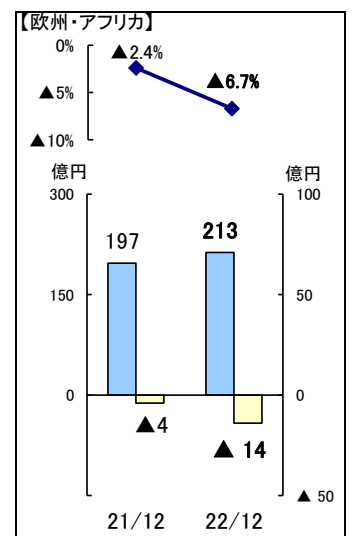
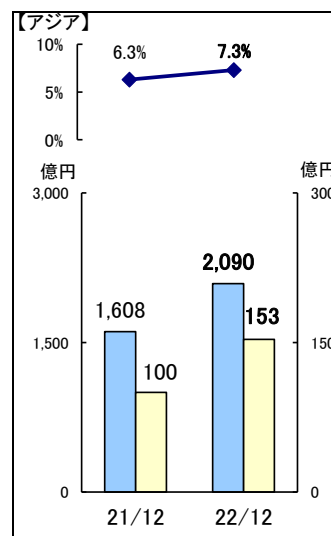
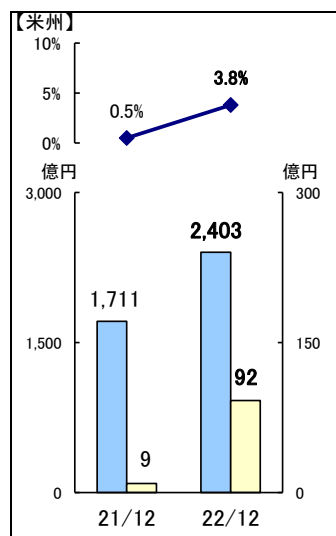
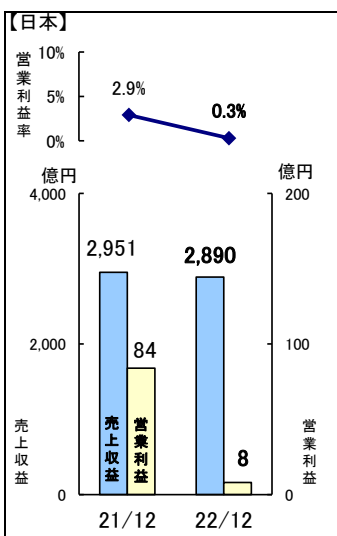
品 名	当第3四半期 (2022/4~2022/12)		前年同四半期 (2021/4~2021/12)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
ウェザストリップ製	794	11.3%	677	11.3%	117	17.3%
機能部品	1,147	16.4	1,058	17.7	89	8.4
内外装部品	2,627	37.4	2,380	39.6	246	10.3
セーフティシステム製	2,449	34.9	1,888	31.4	560	29.7
合 計	7,018	100.0	6,004	100.0	1,013	16.9

### 4. 営業利益増減要因(対前年同四半期比較)

(単位:億円)

2023年3月期 通期(予想) (2022/4~2023/3)		増 益 要 因		減 益 要 因	
金額	構成比				
1,050	11.4%	合理化努力	157	製品構成・価格改訂の影響等	127
1,550	16.8	増販効果	60	経費の増加	32
3,400	37.0	為替変動の影響	31	間接労務費の増加	28
3,200	34.8	材料市況の影響 (売り+151、買い▲145)	6	償却費の増加	21
9,200	100.0	計	254	計	208
<b>差引: 営業利益 46億円増益</b>					

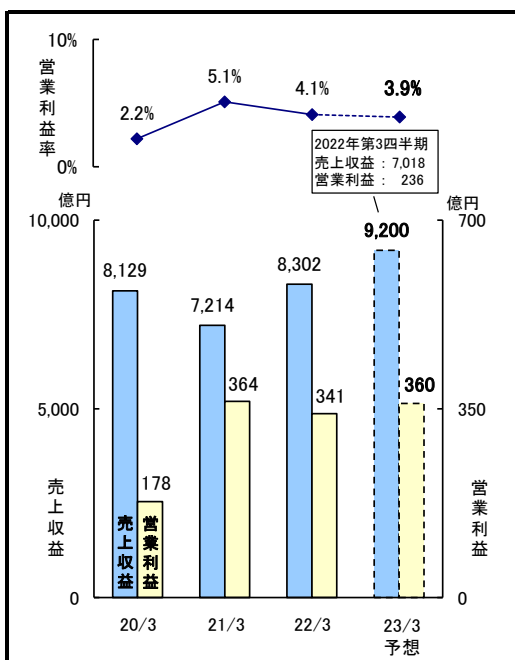
### 5. セグメント情報



(注)セグメント情報は、セグメント間の内部売上収益を含んで表示しております。

## 6. 連結業績推移(通期)

(単位: 億円未満切捨て)



区分	2023年3月期 通期(予想)
売上収益	9,200
営業利益	360
税引前利益	360
親会社 所有者に 帰属する 当期利益	230

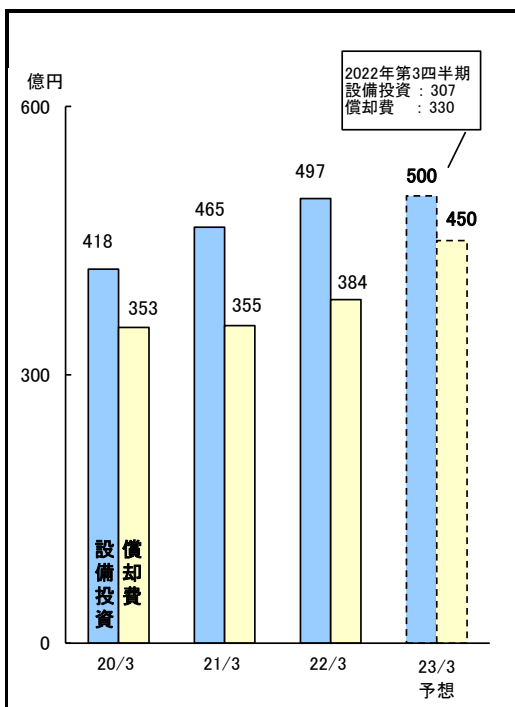
## 7. 1株当たり配当金

(単位: 円)

区分	中間配当	期末配当 (予想)	年間 (予想)
2023年 3月期	30	30	60

## 8. 設備投資・減価償却費の推移(通期)

(単位: 億円未満切捨て)



区分	2023年3月期 通期(予想)	
設備投資	国内	180
	海外	320
	計	500
償却費	国内	160
	海外	290
	計	450

## 9. 研究開発費の推移(通期)

